

オープンソースビジネス推進協議会（OBCI）第12回理事会 議事録

文責：NRI 松丸千恵美（OBCI事務局）

1. 日時及び場所

- (1) 日時：2011年11月15日（火）18:30～20:00
- (2) 場所：NRI 丸の内北口オフィス 9階会議室

2. 出席者

- ・SRA OSS 石井理事長、稲葉
- ・ISID 渥美副理事長、市川
- ・NRI 寺田理事、浅野、松丸万佐子、松丸千恵美

3. 審議事項

- (1) 会員加入進捗状況について
- (2) 準会員
- (3) OSC .DB について
- (4) OSC 今後の予定について
- (5) OBCI 理事について
- (6) OBCI サイトの移行について
- (7) メディアプロモーションについて
- (8) JISA との作業について
- (9) プレミアムセミナー
- (10) その他

4. 議事の経過概要および議決の結果

- (1) 会員加入進捗状況について
 - (a) 11月11日現在、総会公表時から342名増で3,687名
 - (b) 今年度目標の5,500名まで1,813名
 - (c) 今後の施策：メディア、JISA 連携セミナー、プレミアムセミナーなど
- (2) 準会員（別添資料あり）
 - (a) 会員種別に準会員を新設
 - ・対象：目的に賛同し、正会員に準ずる能力を持つ、オープンソースの普及、発展に取り組む団体
 - ・形態：表決権あり（連絡会への参加）、イベント／セミナーでの資料配布および、メディア/WEB等へのコンテンツ掲載

- ・ 年会費：10万円
- (b) 形態の修正（※事務局にて修正）
 - ・ 正会員：議決権あり（総会、連絡会へ参加）
 - 票決権あり（連絡会への参加）
 - ・ 準会員：議決権なし → 票決権あり（連絡会への参加）
 - 投票権なし → 記載削除
 - ・ 一般会員：投票権なし → 票決権なし
 - ・ 協賛会員：投票権なし → 票決権なし
- (3) OSC .DB について
 - (a) 入場者数
 - ・ 全体では180名
 - ・ OSC 福岡よりビジネス層（エンジニア）が多く、学生が少なかった
 - (b) OBCI セッション
 - ・ 申込者132名、参加者75名、アンケート回収32枚、リード獲得15
 - ・ 同時刻に行われたLPIセッションの人气が高かったが、OBCIセッションも集客が行えた
- (4) OSC 今後の予定について
 - <OSC 東京>
 - ・ 11月19日（土）、20日（日）、明星大学にて開催
 - ・ 19日（土）のセミナーコンテンツが充実しているため、集客数は多く見込めるのではないかと
 - ・ 正会員企業による講演はなく、OSS「超」入門のみの1本立て講演
- (5) OBCI 理事について
 - ・ 日立ソリューションズ吉田様が2012年度の総会より理事参加となる
- (6) OBCI サイトの移行について（別添資料あり）
 - (a) サイト移行
 - ・ デザインは案1とし、イイネ！ボタンなどのモジュールが追加される
 - (b) 案1のレイアウト修正
 - ・ 右上にある運営会社情報 → メインメニューの中に移動
 - ・ 被災者の方へのメッセージの下部にも、最新のお知らせを表示させる
 - (c) 移行後について
 - ・ 個人情報とは別システムによる保存管理となる

- ・メルマガの入退会は、システム経由でのメール送信により自動管理となる
- ・サイト編集を参加企業でも行えたほうがいいのではないかと
→モジュールを探す

(7) メディアプロモーションについて（別添資料あり）

(a) キーマンズネット

- ・ 予算：90万円
- ・ 配信対象：流通業、製造業などのエンドユーザ
- ・ 目標リード数：700～800件
- ・ タイトル：OSSのプロに聞く
- ・ プロモーションが成功した際にはOBCIサイトへの記事移植を行う

<リード獲得の流れ>メール配信：計2回

- ・ 第1回メール配信
約12万通のメールを配信（閲覧1,000人保障）→アンケート回収、資料DLによる個人情報入手（10%予測で100人）→リード獲得（1人当たり3～4社の資料DLを行うと予測し、リード数は350～400を見込む）
- ・ 第2回メール配信
第1回で個人情報を入手できなかった残900名へ再配信後、第1回と同様の流れでリード獲得（リード数は300～350を見込む）

<懸念>

- ・ メール内のURLをクリックするだけ閲覧1人とカウントするならば、閲覧1,000人は1日で達成し、すぐに配信が終わってしまうのではないかと
→配信数をコミットさせ、早々に閲覧1,000人に達成してもメール配信を続けられないか（※NRI 浅野にて確認）

(b) テックターゲット（別添資料あり）

- ・ 予算：90万円
- ・ 取材、掲載方法：従来通り
- ・ 個人情報入手目標数：300～400名（最高値1,500名）
- ・ 取材：翁長記者により行われる。

(8) JISA との作業について

(a) JISA OSS 勉強会 募集要項（案）

タイトル	JISA OSS 勉強会
対象	システムインテグレーターのエンジニア、マネージャー OSSをプロジェクトで活用したことがある／活用したいと考えている方 OSSを活用したいと考えているが、課題をお持ちの方

人数	JISA 会員 10 名程度（固定メンバー） 事務局（OBCI 会員） 5 名程度	
内容	第1回	（講義）OSS とは（OSS 入門）
		（議論）プロジェクトにおける OSS 採用（非採用）の決定プロセス
		（紹介）最新 OSS 紹介（1）
	第2回	（紹介）先進インテグレーターの OSS への取り組み、事例（1）
		（議論）実際に使ってみて分かった、OSS のメリット／デメリット
		（紹介）最新 OSS 紹介（2）
	第3回	（紹介）先進インテグレーターの OSS への取り組み、事例（2）
		（議論）システムインテグレーターが OSS を活用する上での課題と解決策
		（紹介）最新 OSS 紹介（3）
	第4回	（紹介）先進インテグレーターの OSS への取り組み、事例（3）
		（議論）OSS サポートベンダーへの要望
		（紹介）最新 OSS 紹介（4）

- ・ 対象人物の判定
→プロフィールシートによる選出
プロフィールシート：OSS への興味を判断できるもの（※事務局作成）
- ・ 求めるメンバー構成
→OSS の否定派、肯定派が混ざる構成

(b) スケジュール

- ・ 募集：12 月
- ・ 勉強会：2012 年 1 月～2 月
- ・ レポート提出：4 月

(9) プレミアムセミナー

(a) 開催日程

- ・ 2012 年 1 月（詳細は要調整）

(b) 概要

- ・ 2 部構成とする（1 部：セミナー、2 部：懇親会）
- <1 部：セミナー>
- ・ タイトル：中国、アジア向け
 - ・ 基調講演：BCN 副編集長（※SRA OSS 稲葉氏にて出演交渉）
 - ・ パネルディスカッション：TPP が与える OSS 産業への影響
- <2 部：懇親会>

2011年11月15日

- ・ タイトル：新春賀詞交換会 ～OSS ビジネス名刺大交換会～
- ・ OSS ビジネスプレゼンはライトニングトーク風とする
- ・ 参加費：4,000 円／人

(10) その他

- ・ NCA（ネットコンピューティングアライアンス）から参加の誘いあり
（※NRI 浅野にて調査）

以 上